

(様式1)

授業科目 小児科学 (小児口腔科学)

科目コード番号

【担当教員名】 田口 洋	対 象 学 年	2	対 象 学 科	言語
	開 講 時 期	前期	必修・選択	必修
	単 位 数	2	時 間 数	30 (内15)

【概要及び学習目標】

<概要>

小児期における顎顔面口腔領域の発育を形態的・機能的に学習する。特に小児の吸啜から咀嚼への以降期における口腔機能の発達を総合的に学習する。また、小児期に特有な口腔領域における主たる疾患と発育に及ぼす影響を紹介し、健全な発育を助ける疾患の予防についても理解を深める。

授業中の積極的姿勢を評価する。

<学習目標>

- ・小児の顎顔面口腔領域の発育を身体的発育と対比して理解する。
- ・口腔領域の形態的発育と機能的発達との相互関係を理解する。
- ・小児期の口腔領域に特有の疾患を学ぶ。
- ・口腔領域の疾患とその予防について学ぶ。

回数	学 習 の 主 題	学 習 内 容	学習方法
1	顎顔面の発生と発育	顔面・口腔領域の発生と発育について学ぶ	講義
2	吸啜のメカニズム	おっぱいの飲み方について学ぶ	講義
3	咀嚼機能の発達	離乳期から咀嚼機能の習熟過程について学ぶ	講義
4	小児期の口腔領域疾患(1)	齲蝕を中心に口腔領域固有の疾患を学ぶ	講義
5	小児期の口腔領域疾患(2)	外傷、粘膜疾患を中心に口腔領域固有の疾患を学ぶ	講義
6	小児期の口腔領域疾患(3)	歯の萌出障害、歯列異常を中心に口腔領域固有の疾患を学ぶ	講義
7	健全な発育のために	口腔領域の健康保持と疾患の予防について学ぶ	講義

【評価方法】

出席・授業中の発言・レポート・定期試験から総合的に評価する。

【履修上の留意点】

言語聴覚学科では小児科学（30時間）を一般小児科学（15時間）と小児口腔科学（15時間）に分割して開講する。単位認定は両者をあわせて2単位としておこなう。

【使用図書】

教科書・参考書等	書 名 等	著 者 名	発 行 所	発行年・価格・その他
教科書				
参考書	かむこと、のむこと、たべること 小児歯科臨床プラクティス	大橋 靖他編 野田 忠他編	医歯薬出版 医学情報社	1996年, 2,266円 2001年, 8,925円
その他 (プリント等)	必要に応じて配布する。			